＜メディカル･データ･ビジョングループ　2020年12月期　第3四半期決算説明会（2020年11月9日開催）　ご質問･回答一覧＞

■当日回答いたしましたご質問

	ご質問	回答
1	コロナが長期化した場合の業績への影響について	取引先のニーズに合った新商品やサービスを提供していくことで、業績伸長を図ることができると考えています。 データネットワークサービスについては、病院経営は厳しい環境であるも、このような環境下のなかでも経営改善や増患対策をしていかなければならないので、ニーズに合ったパッケージソフトを提供することが有効となります。 データ利活用サービスについては、ガイドラインによる製薬会社MRの営業活動制限とコロナによる訪問規制により、MRの営業活動はますます厳しくなっているなか、データ活用の需要は今後さらに高まっていくためです。
2	オンラインドクターバンクは大きな売上を見込んでいますか	まずは医療機関側、サービスを利用する生活者･患者にメリットを提供し、しっかりとした環境づくりをしたいと考えています。 この環境づくりに注力することで、オンラインドクターバンクはオンライン診療サービスの代名詞となり、大きな売上にも繋がっていくと考えています。
3	健保データの引き合い状況について	引き合いは非常に多くなっています。 3,300万人以上の圧倒的な患者数の病院診療データを保有していたのに加え、クリニックを中心とした健保データを保有することで、ガンなど急性期医療の情報からプライマリな領域の情報まで、豊富なデータを保有することができましたので、医療データに関する相談はMDVにしようという状況になってきていると感じています。 また、台帳データが無くても実態調査やマーケティング分析等、アドホック調査には全く問題はありませんが、台帳データの取得ならびに拡大推計の対応も進めている状況であります。
4	データネットワークサービスの来年度の成長は厳しいと思われるが、来年度の成長についてはデータ利活用、新規事業が中心となりますか	新商品が業績に寄与すると考えています。
5	CADA-BOXについて、稼働数、稼働予定病院数、稼働に時間が掛かるのは、コロナ以外の要因はありますか	稼働病院は5病院、稼働準備中は3病院です。 また、稼働に時間が掛かっている要因は、コロナ以外にはありません。
6	オンラインドクターバンクについて、収益構造、フィー、利益率の見通し、医療機関への浸透スピードの見通しについて	収益構造、フィーについては、医師一人当たりの登録料として、月額1,000円、利用料として診療報酬額の8.2%となります。 利益率については全体のスケールの計画は現在計画作成中ですが、投資額とスケールする時期より、利益率は大きく変わると考えています。 浸透スピードについては、病院のニーズに応えられるシステムとして、より進化させることで浸透スピードを速められると考えています。
7	MUST導入対象病院、来期の導入数のイメージについて	導入対象については、急性期病院のほか、中小規模の病院やクリニックとなるため、CADA-BOXで当初目指した二次医療圏より、はるかに多くなります。 来期の導入数については、現在価格の最終調整中で、計画作成中となります。
8	オンライン服薬指導への進出の予定はありますか	予定はあります。 当社のカルテコのデータを使い、エビデンスに基づいて服薬指導を行うことは大変有用であると考えておりますので、提携も考慮しながら進出を計画しています。

■当日未回答のご質問（類似するご質問は集約し、回答済み質問と類似するものについては省略しております）

MUSTに関するご質問

	ご質問	回答
1	機能を教えてほしい	患者の過去の受診歴や処方歴などの情報を簡単に集計して、診療に活用する資料作成の事務処理効率改善、指導料や管理料の算定漏れを防止する機能を実装しており、「働き方改革」、「安全性の担保」、「増収」に貢献できるパッケージシステムです。
2	データ利用の包括契約を取得すると考えてよいか	そのとおりです。

オンライン診療サービス「オンラインドクターバンク」に関するご質問

	ご質問	回答
1	いつごろ、何万人程度のユーザを想定していますか	現在、計画作成中となります。
2	このサービスを通過した診療データは、ビッグデータ化して利活用を行うのでしょうか	そのとおりです。
3	政府は自治体にもデータヘルス推進を企図しているようですが、御社は国保や協会けんぽのデータは入手できそうですか	検討しています。
4	クリニカルクラウドは登録医師のアクティビティが低いのではないかと懸念しています。事実だとすれば改善策はありますか	低いということはありません。 クリニカルクラウドは従前の他社サービスと異なり、ITと人によるハイブリッド型のサービスです。ネットだけでなく、人が訪問することで確実に情報を届けることを同時に行うことで、アクティビティが上げられることが本サービスの強みです。
5	カルテコ登録にあたり、どういった情報を入力するのでしょうか	氏名、生年月日、性別、メールアドレスと免許証などの本人確認書類を登録いただきます。
6	今後、過去受診した病院やクリニックのカルテ情報と連携することはできるのでしょうか	受診先の医療機関が、CADA-BOXやMUSTなどの商品やサービスをご利用いただくことで可能となります。

業績に関するご質問

	ご質問	回答
1	利益について、今期の計画に対して堅調に進捗していると思うが、上方修正を行わなかった理由は何でしょうか。	現状は計画に対して上振れ、順調に進捗しております。通期業績予想に修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。
2	連結化したシステムビィー アルファの業績寄与は今期、来期どのようにみていますか	連結における業績貢献は、来期からとなります。直近3ヶ年の業績は売上高で概ね3億円程度となります。